

「能勢町人権と平和のつどい」で本校2年生が発表

平成23年12月4日（土）、能勢町浄るりシアター・大ホールにおいて「能勢町人権と平和のつどい」が開催されました。このつどいでは、毎年、外部からの講演者を招くとともに、能勢町内の小中学生と本校生が平和や人権にかかわる体験などを発表することになっています。今回は、猿まわし芸人として活躍されている村崎太郎さんが1時間余りの講演をされ、猿の次郎による猿まわしの芸を披露されました。また、能勢町障がい施設等連絡会によるハンドベル演奏や歌垣小学校6年生による舞台発表、西中学1年生の意見発表が行われました。

本校から発表したのは、2年生の大藪未来さんと加堂汐梨さんです。内容は、つらい体験を乗り越えることができたのは、友人と先生、家族とカウンセラーの先生のおかげであったこと、さらにそのような体験こそが自分を成長させたというものでした。2人とも聴衆に語りかけるように、自分の本当の思いを素直に伝えることができました。そして、会場は感動の渦につつまれました。また、クラスメートである吉田智美さんと三浦鈴香さんも、緊張しながらも発表者の温かい人柄を紹介してくれました。

彼女たちは、今回の発表を通じ学んだことをこれからの高校生活や人生に大いに活かしてくれることでしょう。

